

# 佐倉市議会議員 齊藤ひろゆき通信 VOL.8

## 世代を超えた安心・安全な街づくり!

### 齊藤ひろゆき プロフィール

昭和52年6月23日生まれ(45歳)

A型 かに座

妻と息子2人の4人家族で西ユーカリが丘在住

自動車整備士の専門学校に通い、国家2級自動車整備士の資格を取得し千葉トヨペット(株)へ入社。

三井住友海上火災保険(株)へ研修生として転職し卒業。

総合保険代理店(有)リスコにて保険代理店業を営む。

2019年4月、佐倉市議会議員選挙に立候補し初当選。

現在に至る。



NPO法人 日本障害者課外活動推進協議会 理事 / 井野小学区まちづくり協議会 防犯防災副部長 / 井野小学校おやじの会 初代表 / 佐倉ライオンズクラブ 会員 / 元 志津地区青少年育成住民会議 運営委員 / 元 志津中学校PTA 副会長 / 一般社団法人 八千代青年会議所 歴代理事長 / NPO法人 クライネス・サービス 会員 / 佐倉市自衛隊協力会 会員 / 自由民主党佐倉市支部 役員

## 議会や行政への要望等実績報告

### 未来を担う子ども達を健やかに育てる環境づくり

#### ・学童保育の維持・拡充

両親のどちらかがフルタイムの仕事を辞めざるを得ない、共働き家族が直面する「小1の壁」は昨今ではよく耳にしますが、「小4の壁」と言うのも実は存在しています。小学校4年生になり学童保育に通えない児童は待機児童としてカウントされず、潜在的に多くの待機児童が存在しているのが現状です。この壁を無くすため、小学校6年生までの受け入れ態勢を全ての学童で実現できるよう、施設の改善・学童保育員の増員、量と質の拡充を訴えていきたいと考えます。

→井野・青菅・西志津・寺崎の学童保育所が増設され、小学校全学年での待機児童の解消が大きく前進

#### ・子育て世代への徹底的なサポート

医療費受給性は中学校3年生まで¥200-と、他市からみても高い水準で運営されていますが、高校卒業までに相当する18歳まで医療費受給が受けられる様に働きかけます。

また同時に、子どもを産みやすい環境を作ることにより子育て世代の人口が増え活気のある地域になると考えます。子育て世代へのサポート強化に努めます。

→令和5年度の予算編成が検討されており、実現に向けてあと一歩

### 子どもと高齢者が住みやすい街づくり

#### ・急激に変わる街の道路状況から子どもと高齢者を守る対策

近年、街の開発速度がとても速く、大きなバイパス道路が通る地域では、旧道と交差する箇所が多くなっています。交通量が多い道路では慢性的に渋滞が各箇所発生しており、道路状況の変化への対策が必要です。事故を未然に防ぐ観点からも早急に取り掛からなければならぬ対策だと思っています。

#### →イオンタウンユーカリが丘西館出口のポール設置

スポーツジムとウエルシアの交差点、イオンから東側に抜ける進行方向に矢印信号設置

小学校5校と中学校2校へ危険な通学路のヒアリング後に市へ要望し、数か所の改善対応済み

### 大規模災害への備え

#### ・感震ブレーカーの無料配布及び設置助成制度の推進

阪神淡路大震災、東日本大震災、北海道地震で発生した火災の6割以上が電気に起因する電気火災が原因と言われています。その対策の一つとして感震ブレーカーがあります。これは、設定値以上の揺れを感知した時に、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具であり、地震による電気火災対策に効果的です。千葉市では既に無料配布及び設置助成制度が開始されています。佐倉市でも市民の安心安全の為に取り入れるよう働きかけます。

#### →各指定避難所へのソーラー電池設置

### 観光資源を生かした佐倉市プロデュースづくり

#### ・印旛沼の水質向上と水辺の観光推進

今ある印旛沼周辺の施設を観光拠点として、持続可能な集客・雇用の確保を行い、活力ある地域にしたい。水辺の駅(仮称)として、サンセットヒルズ及び佐倉ふるさと広場の総合的な観光施設の確立を行っていききたい。

→佐倉市都市計画審議会委員となり、ふるさと広場拡張整備が進行し、道の駅のような大型施設と駐車場の整備が行われます

### 進化する行政

#### ・議会のペーパーレス化による経費の削減

学校ではタブレットを活用し時代に合った教育が進んでいます。行政では未だに多くの紙資料を基に会議体が運用されていますが、近隣の習志野市では議会のペーパーレス化を導入し、効率の良い時代にあった運用がされています。また、紙資料にかかる費用を削減出来ることもメリットとなるので、本市でも議会のペーパーレス化の導入を働き掛けていきます。

→議会改革推進委員となり、令和5年5月よりタブレットを導入し議会のペーパーレス化が実現予定

### その他

・佐倉市子どもの生活状況調査及び資源量調査を行うよう要望し実現され結果が市のHPに掲載

・大きくなりすぎて根上りしている、宮ノ台～ユーカリが丘の街路樹整備

・イオンタウンユーカリが丘西館前の道路(井野線まで)令和5年3月28日に開通

・令和5年1月～3月 市立幼稚園保育園、小中学校の給食費無償化

・カーブミラーの設置

・通学路の信号のない交差点への注意喚起設置

・地球温暖化の対策としてグーグル社のEIEを行政に活用するよう提案し採用

・新型コロナウイルス感染症対策地方臨時交付金を活用し、令和5年1月から3月までの小中学校の給食費無償化

# 1 未来を担う子ども達を 健やかに育てる環境づくり



- 教職員の働き方改革を推進し、教員が子どもと向き合える時間を確保できるように働きかけます。
- ICT教育を有効活用し格差の生じない教育環境を整備します。
- 子ども医療費助成制度を18歳まで拡充するよう働きかけます。
- 学童保育の維持拡充を行い、待機児童ゼロを目指します。

# 2 子どもと高齢者が 住みやすい街づくり

- 急激に変わる街の道路状況から子どもと高齢者を守る対策を行います。
- 子どもの遊び場や世代間交流ができる居場所の確保を推進していきます。
- 安心して歩ける歩道の整備と通学路の安全確保を推進していきます。
- 佐倉市内の医療、福祉の充実と施設の連携を図ります。
- 八千代バイパスの早期開通に取り組みます。



# 3 地域の繋がりづくり

- スポーツができる場所を増設し、交流の機会と病気予防と健康増進に努めます。
- 魅力ある特長的な公園整備が実現できるよう取り組みます。
- 地域を守る自主防災組織への支援強化を図ります。
- 各種民間企業との繋がりを作り、防災減災の体制強化に努めます。



# 4 資源を活かした街づくり



- 印旛沼の水質向上と治水対策に県と協力して進めていきます。
- ふるさと広場の拡充を図り、観光促進を行います。
- 夢咲くら館を複合施設として最大限活用する提案を行います。
- 耕作放棄地や市街化調整区域を見直し、農業の活性化に取り組みます。

# 5 進化する行政づくり



- 行政の運営にもデジタル化を推し進め、手続きを簡素化できるよう努めます。
- 市役所や支所に行かなくても手続きができる環境の整備に努めます。
- 財源確保のために優先度の低い公共事業の見直しを行います。
- 議会のペーパーレス化を推奨し、環境にも配慮した議会運営を行います。

## 斉藤ひろゆき後援会事務所

〒285-0850  
千葉県佐倉市西ユーカーが丘7-5-8  
TEL:080-5698-3110  
E-mail:saitohiroyuki1977@gmail.com

斉藤ひろゆき日々の活動はこちら!



頒布責任者: 斉藤ひろゆき 〒285-0850 千葉県佐倉市西ユーカーが丘7-5-8  
印刷会社: 株式会社後藤商事 〒286-0212 千葉県富里市十倉126-91